



病児保育室 あんず通信 Vol.47 2019年10月

あんず通信では、感染症の流行状況を毎月お知らせしています

【感染症だより】

～インフルエンザについて～

今年は8月からインフルエンザが少し出ており、9月下旬から多摩地区でも流行が始まりました。現在流行している型は、2009年のパンデミック型（AH1pdm09型）です。インフルエンザは、主に咳やくしゃみに含まれるウイルスを吸い込むこと（飛沫感染）で感染します。そして、ウイルスが付着した手で触ったり、口や鼻に触れること（接触感染）でも感染します。咳エチケット、手洗い・うがいをしてうつらないよう注意しましょう。ウイルスを吸い込んで概ね1-3日の潜伏期間（最長で7日くらい）の後に発熱、頭痛、だるさ、寒気、筋肉痛、鼻水、咳などがみられます。発熱に伴って嘔吐や下痢もみられます。軽症ですと1-2日で解熱しますが、重くなると5日以上発熱したり、肺炎になることもあります。急に咳が止まらない、息苦しそう、呼吸が速い、顔色が土気色のときは、急いで受診しましょう。稀に脳炎を起こすことがありますが、痙攣、意識がおかしい、嘔吐や下痢が止まらない、水分がとれずぐったりしている脱水などの症状の時も、急いで受診をしましょう。予防接種につきましてはあんず通信35号バックナンバーに記載しておりますので、こちらホームページからご覧になれます。

文責： 清水マリ子

表：9月しみず小児科・内科クリニックで診断された流行性の感染症

	感染症	患者数
1	胃腸炎(アノ3)	102
2	RSウイルス	39
3	溶連菌	29
4	ヘルパンギーナ	19
5	手足口病	17
6	咽頭アデノウイルス	3
7	リンゴ病	2
7	インフルエンザA	2

★あんずからのお知らせ★

H30年度から、**空き状況**をWebで確認出来るようになっております。スマホ・携帯電話でも同様に**しみず小児科・内科クリニック**の予約ページかホームページから確認出来ます。表示が空きになっていても、病気の種類や時間差で入れない場合がありますので、ご予約は必ずお電話でお願い致します。

10月22日火曜は祝日のため閉室となりますのでご注意ください。しみず小児科・内科クリニッククリニックも同様に**休診**となります。



しみず小児科・内科クリニック